



よしなが としお
吉永 利夫

昭和26年3月21日生

水俣市明神町在住

■ 略歴

昭和26年（1951年）静岡県静岡市に生まれる。8人兄弟の7番目。

1972年から水俣へ。自主交渉派、訴訟派の患者さんたちとかかわり、水俣病センター相思社へ入社。

水俣病歴史考証館の設立に携わる。

2001年 水俣に修学旅行を誘致するためのNPO法人を設立。現在は(株)ミナコレ、(社)水俣病を語り継ぐ会を設立し、多様な表現を用いて水俣病を語り継いでいく活動を進めている。

■ 職業

株式会社 ミナコレ代表取締役

■ 主な伝える内容

水俣病患者さんたちとの出会い、かかわりを通して、当時の社会的な背景、市民の暮らしをわかりやすく説明しながら、なぜ水俣病はおこったのかを聞き手と一緒に考える。また、水俣病のような公害を繰り返さないために、水俣病問題について語り継ぐ活動の意義、環境保護のために日頃から取り組んでいただきたいこと等について伝える。

・たくさんの人々に水俣を見てもらいたいと思います。水俣でしか感じられないこと、がたくさんあります。水俣湾を見ながら「生命」を考えて欲しいと願っています。